

第25回青森県生協大会報告

- 日時 2009年11月27日(金) 午前10:30～午後2:40
- 場所 青森市文化会館5F 大会議室&ロビー
- 出席 合計 378名

弘南生協	26	青森農政事務所	4
コープあおもり	105	青森県消費者協会	7
県庁消費・県民生協	55	東北地連	1
津軽保健生協	75	津軽農民組合	2
八戸医療生協	18	青森県生協連	4
青森保健生協	76	講師	1
県労済生協	2	* アンケート : 94名	
生協とわだ	2	総合計	378

4. 概要



講演中の今村教授



井筒会長の挨拶

- ・11月2日、青森市文化会館を会場に、「第25回青森県生協大会」が開催されました。県内各地からの参加者378名が、会場を埋め尽くしました。
- ・司会の伊藤芳子さんの開会宣言、井筒智義会長の開会挨拶に続き、「各生協の活動報告」に入りました。活動報告は四つでした。
 - ①弘南生協：「コープ to コープ」羽ばたきの春明るく楽しくオン・エア」（合併へ向けた組合員活動報告）
 - ②県庁県民生協：「CO・OP 共済たすけあいの取組み」（寸劇調）
 - ③津軽保健生協：「WHO 世界健康ウォーク」
 - ④青森県生協連：「NPT 再検討会議代表派遣にむけて」とNPT代表派遣者の紹介」

アンケートには、「他生協の取組みがよく分かった、感銘した、工夫を凝らしてよかった」などの声が寄せられました。

・昼食休憩、ロビーでのお昼休みコーナー（健康チェック、りんご販売等）交流後、奈良県立医科大学健康政策医学講座の今村知明教授から「食品安全のための新しい課題」（食品防御について考える）と題した講演が行われました。今村教授は、食品が本来もっているリスク、食中毒の種類とパターン、食品のリスクとリスクコミュニケーションの重要性、食品テロと食品防御などの難しいお話を、時には笑いを交えながら、軽快なテンポで話されました。

アンケートには、「細やかな資料と説明で理解しやすかった、食品の安全について今一度考えさせられた。食品テロという国家レベルの話を楽しく聞いた、目からうろこの話が聞いた」などの声が多数寄せられました。

・その後、つがるロマンなどの景品が当たるお楽しみ抽選会、高橋薫大会企画運営委員長の閉会挨拶と続き、最後に大会の企画運営に携わった企画運営委員メンバーを一人ずつ紹介し、大きな拍手で終わりました。委員の皆さん、お疲れ様でした。

第25回 青森県生協大会

食品の安全再スタート!!

◆日時：11月27日(金) 10:30～14:40
◆場所：青森市文化会館5階大会議室

●大会プログラム●

10:30	開会
10:40	県生協連 会長あいさつ
11:40	各生協の活動報告 県生協連の報告
11:40	昼食休憩 お昼休みコーナー
12:40	記念講演 「食品安全のための新しい課題」 講師 今村 知明 先生
14:10	お楽しみ抽選会
14:20	生協大会運営委員あいさつ
14:40	閉会



記念講演 「食品安全のための新しい課題」

—食品防御について考える—



講師 今村 知明 先生

公立大学法人青森県立健康政策医学講座教授

1998年 関西医科大学卒業

1999年 東京大学医学部大学院にて医療情報学分野

より博士号取得。

同年厚生省に入省。

1993年～2002年 厚生省勤務

2003年 東京大学医学部附属病院企画経営部長、同院

2007年 奈良県立医科大学健康政策医学講座教授。

2008年 日本生協連・消費者・労働者・学生・労働者代表委員会

理事に就任。

青森県生活協同組合連合会

当日パンフ表紙



津軽保健生協報告



県生協連報告



弘南生協報告



NPT 代表派遣者の紹介



会場一杯の参加者



最後に生協大会企画運営委員会メンバーを紹介し、労をねぎらいました